

小松市地域公共交通活性化協議会 平成21年2月16日設置



概要

小松市では、公共交通の活性化・再生は「安心・安全なまちづくり」の実現に向けた重要施策であるため、利用者や住民ニーズの把握を徹底的に実施し、シルバーパスポートをはじめとする公共交通利用促進策の検討と分析・収支予測、コミュニティバス運行の検証や代替交通の導入検討など、本市における総合的な交通体系の検討と新たな指針づくりを行うもの。

○地域公共交通の現況

- ・ JR北陸本線（駅：小松駅・粟津駅・明峰駅）
- ・ (株)小松バス（路線数：29系統）
- ・ 加賀白山バス（路線数：1系統）
- ・ コミュニティバス（路線数：3系統）

○地域公共交通の課題

- ・ バス利用低迷による運行赤字補助の増加
- ・ 地域住民と連携した路線の見直し
- ・ スクールバス路線や福祉バスとの競合

○調査の主な内容

- ・ 公共交通の現況整理及び各種調査データ分析
- ・ 利用者ニーズ把握調査（ヒアリング調査）
- ・ 住民意向調査（地区別懇談会）
- ・ 事業者ヒアリング
- ・ バス路線見直し基準に基づく採算性チェック
- ・ 代替交通等先進地事例の調査
- ・ 利用促進策の事業シミュレーション

○地域公共交通総合連携計画の構想（予定）

- ・ シルバーパスポート等利用促進策の検討
- ・ コミュニティバス運行の検証とあり方の検討
- ・ バス路線の再編成の検討
- ・ 多様な運行形態の検討
- ・ 乗り継ぎ拠点やバス待ち環境の改善の検討

